

八千代町立中結城小学校 学校通信

# 中小だより

いきいき・わくわく・笑顔いっぱい中結城小学校

令和4年11月17日  
第 8 号

八千代町菅谷351  
電話48-0322

## 豊かな言語環境を

校長 中島 洋子

今年も残すところ1ヶ月あまりとなりました。学校では、持久走大会に向けて体育の時間や業間に体力づくりに励んでいるところです。このような行事を通して「へこたれない力」を身に付けてほしいと願っています。

さて、「見える学力、見えない学力」（岸本裕史著）という本に、「見える学力」（テストや通知票に示される成績）を確かに伸ばすには、それを支えている“見えない学力”を豊かにする。」とあります。学校で新しく習う教材でも、事前になんらかの予備知識や経験があれば、のみこみも早く容易に忘れることはないとのことです。また、子どもの思考力は、豊かな言語環境の中でその素地が培われるそうです。主語と述語、「それで」「だから」などの順接、「しかし」「だが」などの逆接を使った筋道の通った言葉づかいがとても重要になってきます。大人の側からの一方的な命令語・禁止語・指示語は、意思の伝達こそできるものの自分で考える必要があまりないため、どうしても論理的な思考力が伸び悩むとのことです。このような言葉づかいは、一夜づけで身に付くものではなく、家庭や学校での生活の中で、何年もかかって身に付けていくものです。

本校では現在、算数科を中心に「筋道を立てて考える力」をつけるための授業研究を行っています。少し複雑な文章題を解くときには、思考を組み立てる際の鍵になる言葉を使いこなせるか、言葉をどれだけ知っているかが影響してきます。

学校でも、様々な体験や授業の中で、豊かな言語環境を整え「見えない学力」を豊かにしていければと思います。



## 10月4日(火) 2年生遠足 (子ども総合科学館)

2年生が宇都宮市にある栃木県子ども総合科学館に遠足に行きました。科学の不思議な実験をたくさん体験しました。地震のメカニズムや空気の流れについても楽しく学習することができました。お家の人が作ったお弁当も楽しみの1つでした。思い出に残る楽しい一日でした。



## 10月4日(金) 3年生遠足(地図と測量の科学館 他)

3年生が「地図と測量の科学館」と「ミュージアムパーク」に行きました。天候にも恵まれ、地図と測量の科学館では、いろいろな地図や地図記号についてクイズをしながら学びました。ミュージアムパークでは、大きなマンモスや恐竜の骨などのいろいろな展示品を見学し、その大きさに驚きました。グループで協力しながら、楽しい時間を過ごすことができました。



## 10月18日(火) 1年生遠足(宇都宮動物園)

1年生にとっては入学して初めての遠足でした。宇都宮動物園には、ホワイトタイガーやライオンがいました。キリンにえさをあげるなど、動物と触れ合うことができた1日でした。友達と楽しい1日を過ごすことができました。



## 10月21日(金) 4年生遠足(大洗水族館 他)

4年生が大洗アクアワールド水族館と県庁、県警察本部へ行ってきました。大洗地域や県庁、県警の働きや見学を通して、様々なことを知ることができました。グループ活動では、友達と協力して、見学や買い物などを行うことができました。今回の遠足で友達と協力することの大切さを学ぶことができました。



## 豊かな体験を通じた学習の充実



中結城小学校では様々な体験活動を実施しています。先日は5年生が、育てたお米を収穫し、親子でおにぎりづくりを行いました。また、2年生は、さし茶について学び、親子でおいしいお茶の入れ方を学びました。よい体験をすることができ、多くの笑顔が見られました。

